



皆さんこんにちは。

時間が経つのはとても早く、私は日本に住み働いてもう6か月近くになります。ベトナムにいたとき、私はテレビを通してしか日本のことを知りませんでした。私の目には、一年中白い雪をかぶった雄大な富士山と、春になると鮮やかに色づく桜並木が美しく見えました。春の雪の中を歩く、和服を着た優しく可憐な女の子の姿がとても美しく、日本に足を踏み入れたいという夢を抱きました。

兵庫県で働き始めて半年が経ち、少しずつ仕事や生活に慣れてきました。私の日本の印象は、気候が良く、景色が美しく穏やかで、どこでも美しい花が見られるということです。日本人は自然を愛し、植物やあらゆる生物と調和して仲良く暮らしています。職場では、日本人は非常に規律正しく、常に時間を厳守し、責任感を持ちます。初めて日本に来たときに印象に残っている記憶は、スーパーマーケットに行き、気に入った商品を選んだ後支払いの時間になったときに財布が見つからなかったということです。財布が見つからず財布の中のお金、外国人カード、その他の重要な書類が入っていたので、本当にパニックになりました。友達と手分けして30分近く探しましたが見つからず、この時は本当に不安になりました。私は助けを求めてレジに戻りましたが驚いたことに、日本人店員は、だれかが財布を拾い、持ち主を探すためにそれを渡したと言いました。すぐに財布と中身がすべて残っていることを確認しました。さらに驚いたのは、私の財布を拾ってくれた日本人の女性がまだそこで待っていたということで、すぐに振り返って礼をすると、その女性は愛想よく微笑んで、自分の資産はもっと慎重に守るようにと念を押してくれました。私は彼女の優しさと熱意に感謝し、感心しながら、静にその場を去りました。私は、勉強して一生懸命働き、日本の国と人々をもっと探求する時間を忘れないようにしようと自分に言い聞かせました。

ところで、あなたはベトナムに行ったことがありますか？

私たちのベトナムは小さいですが美しい国です。ベトナム人は素朴で、勤勉で、熱心でとても親切です。ベトナム料理は多彩で豊かですが、その中でも「フォー」は特別な料理です。フォーは、お米と牛肉や鶏肉などの肉を混ぜ合わせて作ります。一度食べたら一生忘れられない料理を作りましょう。

他にもたくさんの興味深いものがあなたを待っています。

ベトナムを探検しに来てください！



世界のすべての国には、それぞれの民族に固有の祭りがあります。私の国にも昔の天皇の時代から今まで、季節ごとに行われてきた伝統的な行事があります。

私がミャンマーの色々な伝統行事の中で一番好きなのは、水かけ祭り「ティンジャン」です。その祭りはお正月を祝う行事で、全国の人が楽しめる大きなお祭りです。

ミャンマーのお正月「ティンジャン」について紹介させていただきたいと思います。

日本とは違い、ミャンマーのお正月は四月になります。そして、新年を迎えるにあたり 水をかけ合う水かけ祭り「ティンジャン」が行われます。なぜなら、四月は一年中で最も暑い期間ですから、水かけ祭りをやっていると感じたことがあります。

水かけを行うのは、四月十三日から十六日の四日間です。しかし、お休みは十日間あるので、一番長い連休です。

水をかけると言う事は、涼しく、汚物を洗浄するなどの気持ちを表し、不正な行動や汚れの物事、今年あった悪い物のすべてを水で洗い流し、新しい年をお迎えすると言う意味があります。

ティンジャン期間中は道で見かける人全てに水をかけて良いのですが、お年寄りの方、パゴダやお寺に行く人々、妊婦、お坊様には水をかけてはいけないというルールがあります。ルールと言うより、かわいい習慣だと思っています。

ティンジャンについて、パダウ、モロイエンポー、サトウデイタール、元日の過ごし方などがあります。

ミャンマーを代表するパダウの花は、ティンジャンに咲く黄色い花です。日本にとって桜のイメージに近いと思います。でも、パダウは良い香りがしますが、開花の期間は短いです。パダウは四月「ティンジャン」前の雨を受け、一日だけ咲いて、落ちてしまいます。ミャンマーの人々がとても大切にしている花で、仏前に飾ったり、女性たちが髪飾りにして楽しんでいます。

ティンジャン期間中の伝統的な食べ物はモロイエンポーです。「モロイエンポー」とは丸いおやつが水に浮かぶと言う意味で、中に黒砂糖が入っており、上に小さく切ったココナッツを振りかける白玉団子です。また、みんなで一緒にモロイエンポーの中に黒砂糖の代わりに辛い唐辛子を詰め込んで誰が当たるかなどのいたずら遊びも楽しみの一つです。

その他に、ミャンマー語では「サ・トウ・デイ・ター・ル」と言う言葉もあります。それは、ミャンマーに古くから伝わる伝統的な寄付文化の事です。「サ・トウ・デイ・ター・ル」の語源はパーリ語で、「サトウ」の意味四、「デイタール」は東西南北の四方位を表します。つまり、「サトウデイタール」はどこから来た人でも、誰でもどの階層の人でも参加できる寄付「スタイルのセレモニー」なのです。

お祭りで遊んだ後、17日曜日には慈善活動を行うと言う習慣があります。その日は、パゴダなどでは初詣での参拝客で非常に混んでいます。

その上、功德をつむと言う意味で、仏像を水できれいに洗ったり、老人、祖父母、両親に洗髪してあげたり、爪を切ってあげたり、プレゼントをあげたり、またパゴダやお寺などの清掃をしたり、殺される運命にある生き物を自由にしてあげたりします。だから、水かけ祭り「ティンジャン」は、楽しいことだけじゃなくて、功德をつむと言ういいこともあると思います。

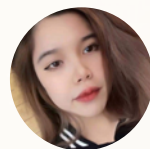
ミャンマーには様々なお祭りがあるけど、水かけ祭りと言う「ティンジャン」祭りは楽しいし、お互いに仲良くなれるし、小さい頃の思い出にもなるので一番好きなお祭りでした。

優秀賞

わたしのしょうらい

ホアン カイン リン  
HOANG KHANH LINH

実習実施者 有限会社倉本水産  
監理団体 ビジネスネット協同組合



私の将来の夢は、介護士になることです。介護士になるということはとても大変だと思います。ですが私が介護士になりたい理由は、少しでも人の役に立つ仕事をしたいからです。様々な大変なことや辛いことに加え、危険なことも教えてもらいました。例えば老人をお風呂に入らせるときは自分の腰に気を付けないとギツクリ腰になつてしまうとか、人もいるそうです。それでも私が介護職に就きたいという気持ちは変わりません。日本ではこの仕事は本当に人気があります。本当に介護が必要な人々に、この仕事をもたらす必要性を理しています。他人への気遣いができる人は、思いやりのある上で自分自身も鍛えられます。小さい頃から祖父母に歌を歌うのが大好きで描いたり、物語を読んだりもしました。

また、この仕事には優れた料理のスキルが必要です。日本に来る前は料理が苦手でしたが、日本に2年住んでから料理が上手になりました。日本食は本当に豊かで、いくつかの料理を学びました。ベトナムに帰ったら必ず家族のために料理をします。将来は介護施設を開きたいと思つています。人生のあらゆる体験キャンプにみんなと一緒に参加します。簡単ではないことはわかっていますが、成功したいと思つています。最善を尽くします。私の小さな願いが社会生活に少しでも貢献し、すべての人、特に年老いた祖父母に幸せをもたらすこと願つています。そして最後に、皆さんには常に夢を育み、成功するまで立ち止まることなく征服し続け、強くてしなやかになつてほしいと思います。私はあなたを知つています。そして私たちはそれをやり遂げます

日本2023年11月6日

私の名前はケイ カイン ウーです。私には家族が五人います。両親と弟二人です。昔からむすめなら、学校を中学生でやめて家族の仕事と家事をするという家族もいます。その中で私のお父さんもふくまれました。だから私も中学生でやめて家族ののうかの仕事にはいりました。残念だけど、お父さんの話しを聞きました。学校をやめてのうかの仕事を三年間働きました。そして仕事をしたり家事をしたり弟二人とあそんだりしてつまらない生活を三年間くらいすごしました。そのとき中学生まで一緒に勉強した友達は高校生終って大学に楽しい生活をすごしているのととてもあこがれました。だからお父さんにまた高校生勉強したいと家族からきょうかをようきゅうしました。私は高校生までお父さんが外にでることを禁止していたのであそびにどこへも行った事もなかったです。家にいるしかなく、家ですごしました。それからだんだんとうえになったので自分で仕事をしたいと思うようになりました。それから始めて私のゆめを考えました。三年間くらい家で家事したので料理を作るのは楽しくて、おいしい食べものをおいしいと思うたら私もうれしいきもちになるので、レストランをひらきたいです。まずはちょきんをしたいので、日本へ行ってちょきんして家族にしおくりをしたり、レストランをひらくためにちょきんしたりして、おやにおんがえしをしたいです。それからお父さんからしんらいしてもらって日本へ行く事になりました。

私はこどものころからだれからもほめられることないので、日本へついたとき日本語がへたなので、まず仕事をがんばって、仕事をがんばっているときに日本語をはなせるようにしたいと思っていました。今はあまりはなせないけど、じょうしからほめられるがありましたので、とてもうれしかったです。家族とでんわするときも「じょうしと仕事仲間たちはやさしくて今は仕事が楽しくなりました。」と言ったので家族もしんぱいしないでいつもかんしゃしています。でも今は私のむらはせんそうをしているので、家族もこまって弟二人のゆめがなくなっています。だから私が日本で仕事をがんばって家族をささえたいです。そして日本にいるあいだ仕事して日本のしゃかいの事を勉強して日本人のかたがたからいろいろまなびたいので日本語ももっともっとがんばっていきたいです。

わたしはにほんにきて1ねんになりましたが、このじかん、にほんでたくさんのきょうみぶかいものをはっけんしました。はじめてにほんにきたとき、ひとびともせいかつもベトナムとはおおきくとなるため、いくつかのこんにんにそうぐうしました。でも、3、4かげつぐらいたつと、すこしずつにほんのせいかつにもなれてしました。いまはえひめにすんでいます。えひめはだいとしではありませんが、とてもへいわでべんりなくらしができています。スーパーのみかんのほうそうやぶるいをするしごとで、たいへんなさぎょうもありますが、にほんじんとせんばいかたにてつだってもらいながらすこしずつらくしなっています。じゅうなじかんにはにほんごをべんきょうしたいとおもっており、しごとやせいかつにやくだつあたらしいごいをまなぶためににほんじんとはなしています。にほんではたらくことで、わたしはおおくのあたらしいこと、とくににほんのはたらきかたをまなぶことができました。にほんじんはまじめで、しごとをじんそくかつこうかてきにそしきするほうほうをしっています。にほんじんからたくさんのきょうみぶかいことをまなびました。しごとでもせいかつもいつもおうえんしてくれるやさしいせんばいにであえてほんとうによかったです。やすみのひはわたしがすんでいるばしょのまわりをよくさんぱいしますが、けしきはとてもしずかで、こんざつしていません。にほんのみちはきれで、ゴミもほとんどおちていません。にほんではゴミのふんべつがひじょうにじゅうしされています。しごといがいでも、かいてでも、わたしはまいにちかそくといっしょにじかんをすこし、かぞくのけんこうじょうたいについてたずねています。じぶんのしょうらいやキャリアのせいで、かぞくとはなれてとおいくにいてしまい、いえがこいしくてなんどもなきました。はははいつもわたしをなぐさめ、にほんでがんばるようはげましてくれました。わたしはじぶんじしんとかぞくのために、ひとのきたいにさゆうされないようひびところがけています。にほんはわたしをふくむおおくのひとびとのゆめとやぼうがつまったやくそくのちです。

株式会社国安青果

2022年10月5日

2023年7月1日から来日して、今日でもうすぐ1年になります。これまで私は困難を経験しましたが、同時に多くの喜びを経験し多くのことを学びました。ベトナムにいたとき、映画や有名なアニメ漫画を通してしか日本のことを知りませんでした。その中でも私のお気に入りには「ドラゴンボール」シリーズです。日本に足を踏み入れたとき、高層ビルが所狭しと並んでいることに圧倒されました。電車のシステムは多様で、車の数も多く、一つの家庭でも3、4台の車を持っています。

日本の景色は漫画のように美しいです。初来日は冬でした。日本の冬はとても寒くてシャツを1枚着てもまだ寒いのです。日本語学校に通っていたとき、私は先生に「神戸では雪が見えますか？」と尋ねましたところ、“ありません”と答えられました。数日後、神戸で雪がたくさん降ってきました。初めて見る雪に子供のように大興奮。

日本の景色はとても美しくまるで漫画のような景色です。学校で公衆衛生の維持について学びました。道路や下水道もとてもきれいです。それだけでも、日本人はとても几帳面で規律正しいことが分かります。株式会社コタニに配属されたとき、仕事の慣れしておらず日本語でのコミュニケーション能力にかなり不安を感じていました。しかし、心を込めて仕事を教えてくれるベトナム人の先輩たちがいます。株式会社コタニの長もとても面白くて優しいので、安心しました。

これからももっと仕事に励んで日本語を勉強して、いつか日本語検定N3を取得できるように頑張ります。これまで仕事や生活において多大なご支援をいただいた株式会社コタニ、経営ビジネス協同組合、そしてベトナム人の先輩たちにとっても感謝しています。今では一人で機械を操作したり、他の同僚を助けたり、日本語を上達させることができます。将来的には、おそらく非常に長い間日本と会社にお世話になることになでしょう。

ふわふわとした綿のような白い雲、ピンクや白い花びらの桜、空気が澄んで青々とした空、これが私の日本に対する第一印象でした。

私は幸運にも白樺に来て仕事をすることができました。そのためみんなが優しく親切でなんでも気軽に相談出来ることもアットホームな会社です。初めの頃は右も左も分からなかった私に手取り足取り嫌な顔もせず仕事を教えてくれる部長と課長、森口さんは仕事を教えてくれるだけでなくいつも美味しい物も買ってくれました。私は私たちのクラスの酒井さんをととても気に入って、仕事はとても素晴らしいです！茨木さんの仕事の丁寧な責任感も気に入っています。

白樺は5Sの管理や報連相も徹底されていて厳格に実行されています。こんな環境の中で皆さんと一年半ほど仕事して来た中で私の仕事に対する意識も変わりました。くさん作っても不良品が多いと意味がないと学びました。

経つのが速いもので白樺での残りの時間はあと一年半となりました。まだまだ分からない事がたくさんありますが家族のような会社のみんなに支えられ助けられて本当に感謝しています。みんなと一緒に仕事出来ることを誇りに思います。みんながそばにいればどんな困難も乗り越えてられると信じています。本当にありがとうございました以上です。



私には話したい事があります。それは日本に行こうと思って家族に相談し日本語を勉強しました。面接をして三回めに合格しました。とっても嬉しかったです。でもいろいろな事があって四年間かかりました。日本に来たときは本当に楽しかったです。でも日本語があまり話せないのが本当に困りました。海外へ行くとその国の言語とか文化とか大切だと思いました。自分もあまり話せないのが仕事の中でも困るので今私も頑張って勉強しています。分かる事もあります分からない事もたくさんあります。会社の人たちもいろいろな事を教えてくれ、仕事の中で話せる事もできました。本当にありがとうございました。家族もいない友達もいないので寂しい日もあります。私は心細いです。でもそのとき会社の人たちは家族と思ってできるだけ仕事を手伝ってあげました。私の休みの日は月曜日です。その日はお姉さんといっしょに買い物に行きました。そして料理を作ったり食べたり部屋の掃除をしました。部屋がきれいになり、いい気持ちになりました。私の仕事はホテルの清掃です。いつも笑顔で挨拶をしました。ときどきお客様から「おはようございます」とか「ありがとうございます」とか子供から「さようなら」とか言ってくれてこの仕事が楽しく日本になれてきました。

## 毎日覚えておく事

幸せは自分の内から生まれます。パーフェクトの人間なんていません。自分に優しく自分を褒めてあげてください。諦めない限りは負けません。全ては自分次第です。本当に大事なものは全て、たとえば優しさ、笑顔、言葉、愛だとおもいます。本当にありがたい事は心細い日に会社の社長、上さんが応援してくれました。ありがとうございました。いろいろお世話になりました。これからも宜しくお願い致します。

日本はとても近代的な国です。清潔できちんと整頓された環境。保存された自然の美しさ。もちろん、日本の素晴らしさはどこでもよく聞きます。しかし、日本人の本当の日常生活について聞いたことがありますか。私が尊敬する日本人の特徴は、忍耐強い人であるとです。彼らは勤勉で、たゆまぬ仕事をします、これは、仕事の世界でも、彼らが物事を行う際にどれほど慎重であるかがわかります。彼らの仕事はとても良くて完璧です。小さな仕事も決して軽視しないため、すべてが非常に慎重かつ正確に行われます。仕事の世界だけでなく、社会環境においても、日本人がいかに忍耐強い社会であるかをはっきりと分かることがあります。私たちがよく目にする影響は、整然としたきちんとした環境です。常に遵守され、遵守されるルール。たとえば、ゴミを不用意に捨てないでください。彼らは辛抱強く、ゴミを袋に詰めて家に捨てます。レストラン、スーパーマーケット、ショップ、またはエレベーターの上り下りの際は、行列に並んで我慢してください。おそらくこのレベルの忍耐力のおかげで、日本は急進的な近代国家になることができました。世界の多くの国が日本人に驚いています。

一年半前に日本に来て社会人になりました。そして、日本の法律や社会のルール、交通安全、日本の食べ物や名所など、たくさんを知りました。

日本とベトナムでは多くの違いがありました。特に違いを感じたのは文化です。たとえば入浴の時、ベトナム人はシャワーをしますが、日本ではお湯につかる習慣があります。寒い冬お風呂に入ると体が温まってリラックスできますが、ガス代がもったいないから私はシャワーでがまんしています。

最初はいろんな文化の違いにとまどっていましたが、今は日本の生活にも慣れてきました。

私は実習生として働くために日本に来ただけではなく、日本人と日常会話ができるようになりたいと考えていました。仕事場の同僚は日本人です。日本語ができなかったら意思疎通が難しく、仕事に支障が出てしまいます。だから、私はいつも日本語を勉強するようにしています。わからない単語が出てきたら、すぐにメモして翻訳します。また、日本人の友だちに説明してもらったりしています。最近は同僚との会話もだんだん上手にできるようになりました。

日本で働くのもあと一年半になりましたが、より深く日本の文化に触れたいと思っています。たとえば、チャンスがあったら日本の着物も着てみたいです。

私はこれからも日本で多くのことを学んでいきます。